

- 問1 大阪府や兵庫県を中心とする阪神工業地帯の産業構成について述べた文として、背景や実態をふまえて最も適切なものはどれですか。 (2020年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. かつては繊維工業が中心であったが、現在は北九州工業地帯と同様に鉄鋼業の出荷額が最も多い。 | 2. 重化学工業の割合が高いだけでなく、周辺の広大な消費市場を背景に食料品工業も発展している。 | 3. 自動車産業の集積が著しく、製造品出荷額の過半数を機械工業が占めている。 | 4. 大規模な石油化学コンビナートが集中しており、化学工業のみに特化した構造となっている。 |
|---|---|--|---|
-
- 問2 東海道新幹線の停車駅が所在する府県を、東京都から大阪府に向かって順番に並べた資料を想定します。神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、滋賀県と続き、滋賀県と大阪府の間に位置する、日本を代表する古都が所在する府県はどこですか。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 和歌山県 | 2. 兵庫県 | 3. 奈良県 | 4. 京都府 |
|---------|--------|--------|--------|
-
- 問3 1896年に滋賀県で発生した記録的な豪雨による大水害について、その被害状況を説明した記述として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 大阪湾からの逆流を防ぐために水門を閉鎖した結果、琵琶湖の出口が完全になくなり、京都市内が長期間冠水した。 | 2. 琵琶湖の水位が記録的に上昇したことで、下阪本村の全戸にあたる700戸が浸水するなど、周辺の地域に甚大な被害をもたらした。 | 3. 湖の干拓事業が進んでいたため、雨水を貯める機能が低下しており、短時間の雨で急激に水位が上昇して農地に塩害をもたらした。 | 4. 湖の周辺に設置されていた堤防が日本海側からの高潮によって決壊し、滋賀県北部を中心に家屋の流出が相次いだ。 |
|---|---|--|---|
-
- 問4 近畿地方に位置する内陸の県で、法隆寺や東大寺などの古い寺社を数多く有し、フランスなどの欧州からの旅行者が日本の伝統的な文化を体験するために訪れる主要な観光地となっている県はどこですか。 (2016年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 奈良県 | 2. 和歌山県 | 3. 滋賀県 | 4. 京都府 |
|--------|---------|--------|--------|
-
- 問5 滋賀県の琵琶湖で水質保全活動が重要視されている理由について説明した文として、最も適切なものはどれですか。なお、統計上、大阪府では人口の約99.6%、京都府では約70.6%が琵琶湖を水源とする水を利用しており、これらの府県の下流地域は、人口密度が1平方キロメートルあたり2,000人を超える非常に高い地域となっています。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 琵琶湖の水質が悪化すると、下流にある大阪湾の塩分濃度が急激に上昇し、漁業に深刻な被害が出るから。 | 2. 下流の大阪府や京都府は人口密度が低いため、水の需要が少なく、水質が悪化しても社会的影響が小さいから。 | 3. 琵琶湖の水は滋賀県内のみで消費される仕組みになっており、下流の府県では農業用水としてのみ利用されているから。 | 4. 琵琶湖から流れる水は、人口密度が高い下流地域の膨大な数の人々にとって、欠かせない生活用水となっているから。 |
|---|---|---|--|
-
- 問6 2016年に日本で開催された伊勢志摩サミットの会場として、三重県の伊勢志摩地域が選ばれた背景やこの会議の性質について述べたものとして適切なものはどれですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 戦後日本の経済復興を象徴する地域であり、大規模な工業団地を視察してもらうことで日本の技術力をアピールすることが目的であった。 | 2. 日本海側の重要港湾都市であり、北東アジア諸国との経済連携を強化するための外交戦略の一環として選ばれた。 | 3. 日本の伝統文化を象徴する伊勢神宮や豊かな自然景観を世界に発信するとともに、警備のしやすさなどの安全面も考慮された。 | 4. 日本の都道府県で唯一、亜熱帯気候に属する地域の独特な文化を伝え、地球温暖化問題を主要議題とするために選ばれた。 |
|---|--|--|--|
-
- 問7 神戸市の中心部における地形の特色と、そこから読み取れる都市の形成状況について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 複雑に入り組んだリアス海岸の入り江ごとに、山を背にして独立した小規模な集落と駅が点在している。 | 2. 大規模な扇状地の扇端部に位置しており、等高線の間隔が非常に広い平坦な土地を利用して官公庁が並んでいる。 | 3. 北側に六甲山系が迫り南側が海に面するという限られた平地に、主要な駅や官公庁が集中して配置されている。 | 4. 広大な平野の中央部に大規模な盆地が広がっており、その中心部に等高線に沿って公共施設が分散している。 |
|--|--|---|--|
-
- 問8 日本の諸地域における林業と物流の歴史について述べた次の文のうち、和歌山県北山村と新宮市の関係について正しく説明しているものはどれですか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 北山村で伐採された木材は、最短距離を結ぶトラック輸送によって、三重県の山道を通り新宮市の製材所まで運ばれていた。 | 2. 北山村の木材は、内陸部の建築需要に応えるため、北山川を遡って奈良県や三重県の都市部へ運ばれるのが一般的であった。 | 3. 北山村で伐採された木材は、北山川の流れを利用して下流の港町である新宮市まで運搬されており、この水運が地域の重要な産業基盤であった。 | 4. 北山村は大規模な森林鉄道の拠点として栄え、伐採された木材は河川を使わず、すべて鉄道によって和歌山市方面へ輸送されていた。 |
|---|---|--|---|
-
- 問9 近畿地方の各府県が占める産業の割合や特徴について述べた文として、統計的な事実と一致するものはどれですか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 三重県などの周辺府県では、広大な農地を活かした農業が産業の主軸となっており、農業産出額が工業生産額を上回っている。 | 2. 大阪府では卸売業などの商業活動が盛んなため、商品販売額が工業生産額や農業産出額を大きく上回っている。 | 3. 近畿地方のすべての府県において、食料自給率の向上を背景に、農業産出額が商品販売額よりも高い数値を示している。 | 4. 大阪府は工業専用地域としての役割が強いため、工業生産額が商品販売額の2倍以上の規模に達している。 |
|--|---|---|---|
-
- 問10 人口密度、昼夜間人口比率、産業別生産額などを比較した資料において、大阪府に該当する地域の特徴を述べたものとして正しいものはどれですか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 人口密度が低く、農業・漁業の生産量が他地域に比べて極めて高い傾向にある。 | 2. 人口密度が高く、昼夜間人口比率が100%を超えており、昼間の人口が夜間の人口を上回っている。 | 3. 昼夜間人口比率がちょうど100%であり、地域内での労働力と居住者のバランスが完全に一致している。 | 4. 人口密度は高いものの、昼夜間人口比率は100%を下回っており、多くの住民が府外へ通勤している。 |
|---|---|---|--|
-
- 問11 兵庫県の産業統計において、特定の地域では化学工業の製造品出荷額が非常に高い一方で、別の地域では繊維工業が地場産業として根付いています。このような産業分布が形成された背景と現状に関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 臨海部は原料の輸入や製品の出荷に便利のため重化学工業が発展し、内陸部では歴史的背景を持つ繊維工業をブランド化して成長させている。 | 2. 内陸部の急峻な地形が石油精製施設の建設に適していたため重化学工業が発達し、臨海部では砂浜を利用した繊維の天日干しが行われている。 | 3. 海外への輸出を縮小し、国内市場のみに特化するために、石油化学コンビナートを内陸部へ移転させる政策が進んでいる。 | 4. 兵庫県は伝統的工芸品の指定数が全国で最も多いため、すべての地域で重化学工業よりも繊維工業の出荷額の方が高くなっている。 |
|---|---|--|--|